



産直・地産地消

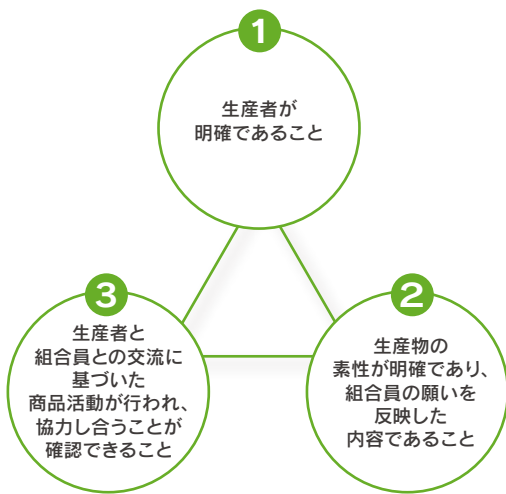
～地域と進める商品作り～



生協の産直は、食の安全を願う組合員を生産者、生協がそれぞれの立場から「生産・利用・交流」を通じて、“ともに育てあう”活動です。県内外の産直生産者と組合員、生協で産直協議会を運営し、安全・安心な食料確保、地産地消、食料自給率向上、環境安全、資源循環など、食と農をつないで豊かな地域社会をつくることを目指しています。

産直・地産地消

県民せいきょうの産直三原則



産直生産者・団体数

(福井県:64)
(県外 :15)



	16年度	17年度	前年比
産直比率(宅配)	32.4%	34.9%	107.7%
産直比率(店舗) ※農産	20.0%	19.9%	99.5%
地産比率	24.3%	19.7%	81.1%



▲コープ米ピュアの生産者

地産地消をすすめる協定

花咲ふくい農業協同組合と「地産地消をすすめる協定」を締結



2017年6月に、ハーツはるえにおいて、「地産地消をすすめる協定」の調印式を行いました。協定では、「協同組合間協同」の取り組みを通して、地域農業の活性化ならびに県内農産物の消費拡大につなげていくことを目指しています。

きららの丘コーナー▶

◀(写真右)花咲ふくい農業協同組合 富田 勇一代表理事組合長
(写真左)福井県民生活協同組合 竹生 正人理事長

